

[基本目標実施状況、令和6年度事業計画案]

①基本目標

資料4

基本目標1:正しくおいしく食べましょう!

(1)栄養・食生活

◇行政の取組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:ライフスタイルに合わせた正しい食習慣を身につける		令和5年度
①	多様な場所(バス、医療機関、コンビニエンスストア、商業施設等)・ICTの活用で、世代に応じた食に関する情報を発信する。	○
②	商工会や町にある企業と連携し、食に関する情報を発信する。	○
③	健診結果相談会において、ライフスタイルに合わせた食習慣に関する情報を発信する。	○
課題2:全世代において「食育」への関心を高める		
④	保健事業で、子育て世代の食育への関心を高める。	○
⑤	保育所や学校と連携し、子どもや保護者に食育に関する情報を伝える。	○
達成率		100%

【令和5年度の取組状況】(R5年12月末時点)

【課題1】

- <①>
 - 母子手帳アプリ「母子モ」等を活用し、離乳食、子どもの食事の悩み、食育すごろくなど「子どもの食」の情報を発信
 - 毎月19日(食育の日)に、X(旧Twitter)で精華町広報キャラクター京町セイカが「食」に関する情報を発信
 - ホームページやリーフレット配架による情報発信の強化及び「食」に関する啓発の充実
- <②>
 - 食の健康づくり応援店登録店舗で「食」のポスターの掲示
 - 商業施設(せいかガーデンシティ、MEGAドンキホーテ等)にて、リーフレット配架やポスター掲示による「食」の情報発信
- <③>
 - 乳幼児健診、特定健診結果相談会、はつらつ相談、骨密度測定会で個別栄養相談を継続実施

【課題2】

- <④>
 - ★「マタニティフェア」にて産前産後向けレシピのリーフレット配布と「食」の掲示
- <⑤>
 - ★精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)養成講座の開催実施
 - ★「せいか食育劇団もぐもぐ」による町内保育所および幼稚園での講演の再開支援
 - 精華中学校、精華南中学校にて、カルシウム摂取をテーマにした食育授業を実施
 - ★精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)による精華南中学校での調理実習の再開

【令和6年度の取組計画】

- ☆マタニティフェアで「食育」に関する啓発の実施
- ICTを活用した「食」に関する情報発信の強化・充実
- 食の健康づくり応援店登録店舗の拡充
- 精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)の活動継続支援

【R5年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標1：正しくおいしく食べましょう！

(2) 歯と口の健康

◇行政の取組み

達成状況 達成：○ 未達成×

課題1：生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わうことができる		令和5年度
①	保健事業で歯科医師や歯科衛生士と連携して、歯科指導・情報提供・啓発を進める。	○
②	ホームページなどのICTを活用し、歯と口の健康に関する情報発信を行う。	○
③	働き盛り世代の節目年齢の歯周病健診について検討の場を持つ。	○
④	歯科医師会及び歯科衛生士と協議の場を持ち、健診を受けやすい環境づくりを行う。	○
⑤	イベントを活用して、働き盛り世代の歯と口の健康について啓発する。	○
⑥	オーラルフレイルに関する情報発信・啓発を進める。	○
⑦	学校と連携し、子どもの歯と口の健康課題について、共有を図る。	×
達成率		85.70%
【令和5年度の取組状況】		
[課題1]		
<①>	★2歳4か月児健診にて歯科集団指導を再開 ●幼児健診にて歯科健診及び歯科個別指導を実施、加えて9-10か月児健診でも歯科個別指導を実施 ●後期高齢者歯科健診を継続実施し、オーラルフレイル等について啓発を実施 ●歯科講演会を開催し、予防歯科(日常のケア、定期健診の必要性)について啓発を実施	
<②>	●ホームページにオーラルフレイルについて啓発を実施 ★母子手帳アプリ「母子モ」にて、歯科講演会やせいか祭り「歯の広場」を啓発	
<③>	★働き盛り世代の節目年齢を対象とした歯周病健診について歯科医師会と協議を実施	
<④>	●後期高齢者歯科健診を節目年齢(年度末年齢76歳)とオーラルフレイルのハイリスク者を対象に実施(受診者62人)	
<⑤>	●特定健診結果相談会で、歯科個別指導の実施 ★せいか祭り「歯の広場」を再開し、歯周病やオーラルフレイル等について啓発を実施	
<⑥>	★高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、「健康・スポーツ交流フェスティバル」や広報誌等でオーラルフレイルについて予防啓発を実施	
【令和6年度の取組計画】		
☆成人期を対象に歯周病健診を実施 ○後期高齢者歯科健診を節目年齢とオーラルフレイルのハイリスク者を対象に実施 ○マタニティフェアにて、歯科について啓発を実施 ○幼児健診にて歯科健診、歯科指導の実施 ○特定健診結果相談会で、歯や口腔に関する保健指導の実施 ☆養護教諭との連携会議の場で、歯科の状況や課題の共有 ○歯科医師会と歯科衛生士と連携し、「歯科講演会」とせいか祭りにて「歯の広場」を実施		

【R5年度】●：継続実施 ★：再開・新規 【R6年度】○：継続実施 ☆：再開・新規

基本目標2: 楽しく身体を動かそう!

(1) 運動・身体活動

◇行政の取組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1: 子どもが身体を使う楽しさを身につける		令和5年度
①	コロナ禍の影響も踏まえ、子どもの運動不足解消の取組を実施する。	○
②	ホームページや講演会等で子どもの運動・子どものテレビ・ゲーム・スマートフォン等の利用について取り上げる。	○
課題2: みんなが自分にあった運動を実践する		
③	いちご体操を啓発し、町民の認知度を高める。	○
④	保健事業で、身体を動かす楽しさ・意義を広める。	○
⑤	親子で参加できる運動イベントを実施する。	○
課題3: 運動に取り組みやすい環境づくりをする		
⑥	セイカ歩数計アプリの内容を充実し、無関心層へアプローチをする。	○
⑦	他課や教育機関と連携を強化し、運動に取り組みやすい環境整備を行う。	○
達成率		100%

【令和5年度の取組状況】

【課題1】

- <①> ★せいか365プロジェクト「いちご★体操プロジェクト」の町内保育所および幼稚園での巡回公演の活動再開
 ●せいか祭りで「せいか365スタンプラリー」を継続実施
 ★全世代を対象に「健康・スポーツ交流フェスティバル」(精華町スポーツ協会との共催事業)の再開(4年ぶり)
- <②> ★家族の健康カレンダーに子どもの運動等に関するクイズを掲載
 ★SuKuSuKuフェスタを開催し子どもの遊びの場を提供(2月10日予定)

【課題2】

- <③> ★せいか365プロジェクト「いちご★体操プロジェクト」の町内保育所および幼稚園での活動再開
 ★せいか365職員運動推進部会でいちご体操動画を作成し配信
- <④> ●健康づくり介護予防サポーター「すてき65メイト」と連携し、がん検診や結果返却会等で体力測定を実施
 ●結果相談会・はつらつ相談・健康教室・健康講演会で生活習慣病予防と身体活動・運動との関係性を啓発
- <⑤> ★全世代を対象に「健康・スポーツ交流フェスティバル」(スポーツ協会との共催事業)の開催
 ●「親子で楽しもう! せいかお宝発見わくわく体験」の開催(3月10日予定)
 ●せいか365プロジェクト「わくわく健康里山の会」の農業体験や「Let's DIY」の木工体験などのイベントで身体活動を増やす企画を実施
 ★母子手帳アプリ「母子モ」等を活用したイベントの啓発の実施

【課題3】

- <⑥> ★セイカ歩数計アプリの機能追加(クーポン券発券、歩数ランキング機能の追加)
 <⑦> ●せいか365歩数計アプリの登録勸奨の強化
 ●結果相談会・はつらつ相談で体操の居場所や介護予防講座(高齢福祉課)について情報提供

【令和6年度の取組計画】

- ☆庁内関係課等と連携、協定締結の同志社大学と協働でし、ナッジを活用した道路標示で歩くを推奨し「健康にやさしい環境整備の実証実験」を実施
 ○全世代を対象に「健康・スポーツ交流フェスティバル」(スポーツ協会との共催事業)の開催
 ○「親子で楽しもう! せいかお宝発見わくわく体験」の開催を継続
 ○せいか365プロジェクト「いちご★体操プロジェクト」の町内保育所および幼稚園での活動の継続
 ○結果相談会・はつらつ相談・健康教室・健康講演会で生活習慣病予防と身体活動・運動の関係性について啓発
 ○せいか365歩数計アプリの登録勸奨の強化を継続。

【R5年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標3:みんなでニコニコ健康生活!

(1)生活習慣病・循環器疾患・がん

◇行政の取組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:望ましい生活習慣を身につける		令和5年度
①	保健事業やイベントの中で、ライフステージに応じた望ましい生活習慣の啓発を強化していく。	○
②	SNSなどのICTを活用し、情報発信の方法を充実させる。	○
③	商業施設等に啓発の場を拡充する。	○
④	子どもを対象にした生活習慣確立のための啓発を強化していく。	○
⑤	子どもの生活習慣の課題や対策について、小中学校の養護教員と情報の共有・協議の場を持つ。	○
課題2:健診を活用した健康づくりを推進する		
⑥	40歳未満の節目年齢を対象とした健診の実施に向けて取り組む。	×
⑦	医療機関や多職種・せいか365プロジェクトなど、関係機関・団体との連携を強化しながら健康づくりに取り組む。	○
⑧	健(検)診や受診後の保健指導の場を充実させる。	○
⑨	申込や受診・利用方法等についての情報発信を工夫し、健(検)診等を受けやすい環境づくりを進める。	○
達成率		88.89%

【令和5年度の取組状況】

【課題1】

- <①> ★骨密度測定にて20歳以上の女性に生活習慣についての保健指導実施
- <②> ★特定健診・がん検診の受診勧奨をLINEにて実施
●健(検)診の電子申込を実施
- <③> ●アル・プラザ木津、町内MEGADON・キホーテ等で健康づくり情報の啓発を実施
- <④> ★「親子で楽しもう!せいかお宝発見・わくわく体験」にてウォーキングイベントと住民団体による体験ブースを設置
★せいか365プロジェクト「せいか食育劇団もぐもぐ」が保育所・幼稚園等へ食育の啓発
●母子手帳アプリ「母子も」や町ホームページにて地域の子育て情報や生活習慣についての情報を発信
- <⑤> ●小中学校の養護教諭と情報共有・協議を定例で実施

【課題2】

- <⑦> ●特定健診の結果で生活習慣病のリスクがある者に対し医療機関の受診勧奨と、健診受診状況や結果について医療機関と共有している
●特定健診後の集団結果返却会にて地域包括支援センターブースを設置し、相談事業実施
●相楽医師会、相楽歯科医師会、相楽薬剤師会、同志社大学教授と連携し、健康講演会実施
●集団健診・結果返却会にて、健康づくり介護予防サポーター「すてき65メイト」と協働での健康づくり活動を実施
- <⑧> ★集団特定健診、巡回がん検診、人権センターでの健(検)診再開
★集団結果返却会の再開と個別結果相談会の実施回数を増やした。
●乳幼児健診にて保健指導、歯科指導、栄養指導の実施と、望ましい生活習慣についてのリーフレット配布
- <⑨> ★健(検)診未受診者に対して集団健(検)診を追加実施
★集団健(検)診の土・日実施
●健(検)診の電子申込実施
●イベントや保健事業にて健(検)診啓発し、その場で申込受付を実施

【令和6年度の取組計画】

- ☆胃がん検診において、胃内視鏡検診を開始
- ☆働き盛り世代の節目年齢(20, 30, 40, 50, 60, 70歳)に対して歯周病検診実施
- 受診率向上を図るため、広報・町ホームページ等で発信
- 住民団体を通じた受診勧奨を継続実施
- ICTを活用した健(検)診受診勧奨の継続実施
- ☆健(検)診未受診者対策として下半期に健(検)診を追加実施し、同時に胃内視鏡検査未受診者の受け皿として胃がんX線検査を実施
- 結果相談会・はつらつ相談の実施場所・回数の拡充

【R5年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標3:みんなでニコニコ健康生活!

(2)たばこ・アルコール

◇行政の取組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:喫煙率を低下させる		令和5年度
①	受動喫煙防止に向けて、庁舎内での協議を推進する。	○
②	未成年者の喫煙防止に向けて、小中学校の養護教員と情報の共有・協議の場を持つ。	×
③	妊婦や子育て世代、20歳未満の喫煙者をなくすため、対象者に合った啓発を強化する。	○
④	従来の方法に加え、ICTやイベントを活用し、禁煙や受動喫煙防止の啓発に努める。	○
課題2:適切なお酒とのつきあい方が理解できる		
⑤	飲酒の機会が増加する時期やアルコール関連問題啓発週間など時期に応じた飲酒に関する啓発の強化を進める。	○
⑥	従来の方法に加え、ICTやイベントを活用しながら、適正飲酒量の周知に努める。	○
⑦	妊婦や子育て世代、20歳未満の飲酒者をなくすため、対象者に合った啓発を行う。	○
達成率		85.71%

【令和5年度の取組状況】

【課題1】

- <①> ★せいか365職員運動推進部会で庁舎休憩所等に禁煙ポスターを掲示
- <③> ●妊娠届け出時や新生児訪問、乳幼児健診等で喫煙している保護者に対して必要に応じて禁煙指導を実施。
- <④> ●町ホームページに禁煙情報を掲載。
★母子手帳アプリを活用し、妊産婦や子育て世帯に向けて禁煙について啓発を実施。
★せいか祭りで禁煙イベントを実施

【課題2】

- <⑤> ●アルコール関連問題啓発期間に庁舎内や保健センターにポスター掲示
- <⑥> ●がん検診と結果相談会で飲酒に関するポスターを掲示
- <⑦> ●妊娠届け出時や新生児訪問、乳幼児健診時に必要に応じて飲酒に対する保健指導を実施。

【令和6年度の取組計画】

- ☆小中学校の養護教諭と連携しタバコ・アルコールに関しての現状課題の確認を実施
- ☆母子モを活用し、妊産婦や子育て世帯に向けて禁煙、飲酒について啓発を実施。

【R5年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標4:笑顔でいきいき過ごしましょう!

(1) 休養・こころの健康づくり

◇行政の取組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:うつ病など、こころの病気を予防し、自分らしい生き方ができる		令和5年度
①	こころの病気・ひきこもり・不登校などについて、関係機関と連携していく。	○
②	「睡眠の日」などを活用し、こころの健康の啓発を進める。	○
③	働き盛り世代に向け、こころの健康に関する情報発信を行う。	○
④	保健事業で、元気増進軸を増やすことを強化し、運営する。	○
⑤	せいか365プロジェクトと連携し、保健事業に子育て世代の参加・参画を促していく。	○
課題2:楽しく安心して子育てができる		
⑥	子育て世代が集える居場所に関する情報提供を行う。	○
⑦	メール・SNS等を用いた相談など、相談方法を拡充させる。	○
⑧	町SNSなどの情報発信ツールを活用し、子育て世代に情報発信を行う。	○
⑨	産後ヘルパーの導入など、支援体制の整備を図る。	○
⑩	関係機関と連携し、地域で子どもや親を見守る環境をつくる。	○
⑪	母子健康包括支援センターの活用方法について、情報発信・周知を強化する。	○
達成率		100%

【令和5年度の取組状況】

【課題1】

- 〈①〉 ●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、高齢福祉課や地域包括支援センターと連携し健康状態不明者への訪問を実施
●精神ケースで引きこもり支援団体(サザン京都)と連携して支援を実施
●養護教諭との連絡会にて不登校について情報共有を行った
- 〈②〉 ●窓口等で「いのちの電話」「こころの相談室」などの相談場所の案内を配架
- 〈③〉 ●がん検診結果返却会にて「こころの相談室」など相談先について啓発
- 〈④〉 ●保健事業・健康教室・あすなろ養成講座等での仲間づくりの啓発や支援の継続
- 〈⑤〉 ●せいか365プロジェクト等の住民団体と連携し、「居場所」や「つながり」を意識した活動の継続支援の実施

【課題2】

- 〈⑥〉 ●新生児訪問時やマタニティフェア等で支援センターなどの事業の紹介
- 〈⑦〉 ●外国人の方等にメールを用いて相談業務を実施
●母子手帳アプリ「母子モ」母子モの外国語変換機能の活用
- 〈⑧〉 ●母子手帳アプリ「母子モ」を活用し、子育てイベントの情報発信とアプリ機能追加による各世代への発信の実施
- 〈⑨〉 ●「産前産後ヘルパー派遣支援事業」「産科受診等支援事業」、母子手帳アプリ「母子モ」の機能追加を通して病院との連携強化
- 〈⑩〉 ●こころの病気を抱える人に対して、受診調整や福祉サービスの利用調整の実施
●中学生と赤ちゃんの交流事業の代替え事業として、中学校で沐浴体験授業の実施
●子育て支援センターとの連携事業「マタニティフェア」(年4回)を継続して実施
★マタニティフェアに主任児童委員コーナーを新設し、地域の支援者の周知と支援者間の連携を図った
- 〈⑪〉 ●母子健康包括支援センター運営検討委員会を開催し、関係機関同士の顔の見える関係づくりを実施
●母子健康包括支援センター検討委員会の実施回数の拡充と母子保健事業での関係機関との連携強化
●母子健康包括支援センターのホームページを整理し、閲覧しやすい工夫を図った

【令和6年度の取組計画】

- 保健事業・個別支援の継続と、健康教室等での仲間づくりの支援の継続
- 母子健康包括支援センター運営検討委員会やマタニティフェアを活用し、ネットワークを強化する
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業における、健康状態不明者への訪問の継続
- 自殺防止月間にHP等で啓発の実施
- 窓口等で「いのちの電話」「こころの相談室」などの相談場所の案内を継続して実施

【R5年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標4:笑顔でいきいき過ごしましょう!

(2)生きがい・ふれあい・社会参加

◇行政の取組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:社会の中で自分らしい力を発揮できる		令和5年度
①	せいか365プロジェクトの周知や庁内連携を進め、せいか365プロジェクトの地域での活躍の場の拡充を図る。	○
②	せいか365プロジェクトやせいか365プロジェクトネットワーク会議の位置づけを明確にし、より活動に参加・参画しやすいように、活動・ルールなどのしくみづくりを行う。	○
③	保健事業で世代に合わせた地域活動の周知を行う。	○
達成率		100%

【令和5年度の取組状況】

【課題1】

- <①> ★せいか365プロジェクト8団体が、コロナ禍で休止していた活動を再開
 ★成人保健事業の他、子育て世代を対象にした保健事業で、せいか365プロジェクトのポスターを掲示して啓発
 ●「親子で楽しもう! せいかお宝発見・わくわく体験」を健康づくり団体(せいか365プロジェクト3団体・精華町スポーツ協会・精華町ふるさと案内人の会)と協働実施(R6年3月10日予定)
- <②> ●家族の健康カレンダーにて、せいか365プロジェクト活動の与件を整理して掲載
 ●せいか365プロジェクトネットワーク会議開催の継続支援
- <③> ★予防接種集団接種会場や町内中学校の保護者向けに「精華町食生活改善推進員協議会あすなろ会会員養成講座」を啓発
- ★母子手帳アプリ「母子モ」にて、子育てサークル一覧や「男性のための料理教室」等、食育イベントを掲載
 ★「マタニティフェア」に主任児童委員コーナーを新設し、活動を周知
 ★成人保健事業にて、高齢福祉課と連携し、地域の「体操の居場所」を啓発

【令和6年度の取組計画】

- せいか365プロジェクトネットワーク会議の継続支援
 ○ICTや保健事業を活用し、せいか365プロジェクトや地域活動の周知を強化

【R5年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

②各基本目標に共通した取り組み

しくみづくり・人づくり・プロジェクトづくり

【令和5年度の取組状況】

（しくみづくり）（1）庁舎内各課との連携・協働

- ★毎月22日の禁煙の日に、せいか365職員運動推進部会が禁煙のポスター掲示を行い啓発（予定）
- ★せいか365職員運動推進部会がいちご体操の動画を作成し、町SNSで配信
- ★せいか365歩数計アプリを使ったウォークイベントを開催しインセンティブによる職員の運動促進を図った

（2）関係機関・地域団体・企業などとの連携・協働

- せいか祭りや健康スポーツ交流イベント等で健康チェックなど、せいか365健康応援団を協働により活動実施
- ★せいか365健康ポイントカードのアプリ化を図り利用しやすい整備を図った
- 「親子で楽しもう！せいかお宝発見・わくわく体験」を健康づくり団体（せいか365プロジェクト3団体・精華町スポーツ協会・精華町ふるさと案内人の会）と協働実施

（3）住民との連携・協働

- 食生活改善推進員（あすなろ会員）養成講座を開催。
- せいか365プロジェクトの活動支援を継続して実施。
- ★マタニティフェアにて主任児童委員コーナーを新設し、主任児童委員に来てもらい、顔の見える関係性作りを実施

- 親子で楽しもうせいかお宝発見発見ウォークを継続して実施

（4）多様な専門家のネットワークづくり

- 養護教諭との連携会議を実施し、現状と課題の共有を図り顔の見える関係づくりを行った。
- 母子健康包括支援センター運営検討委員会を実施回数拡充し、関係機関との連携を強化した
- 前年度の健康教室「からだ軽やか塾」修了者を今年度の健康教室「からだ軽やか塾」のアドバイザーや別の養成講座への参加者として継続支援を行った

（5）多様な活動団体の拠点について

- ★令和7年度建設予定の防災保健センターへ健康や子育て関連団体の活動支援の為に住民活動交流の場設置（予定）

（人づくり）

- ・せいか365活動やせいか365プロジェクトを活用して、行政職員、関係機関・団体構成員、住民の研修会やリーダー養成会を引き続き開催します。

- 職員の人材育成を目的とし「健康づくりと協働のまちづくりセミナー」を実施（令和6年1月26日・2月9日）

- 職員部会の会長・副会長を毎年選出し、体制の見直しを継続。

- せいか365に関わりの少ない職員を対象に、職員部会に加入するように調整を図った

（プロジェクトづくり）

- ・せいか365プロジェクトネットワーク会議やせいか365プロジェクト全体での交流会を定期的開催し、活動の活性化を図ります。

- ・せいか365プロジェクト活動育成セミナーを定期的開催し、プロジェクトの拡充を図ります。

- 健康教室でせいか365プロジェクトに協力を依頼し、参加者へせいか365プロジェクトへの参加勧奨を実施

- せいか365プロジェクト会議の開催支援

- せいか365プロジェクトの研修で、プロジェクト同士の交流・つながりを図った

【令和6年度の取組計画】

- せいか365ポイント事業の協賛店の拡充

- 庁舎内各課との連携協働を図るためせいか365職員部会を通じた人材育成の実施

- せいか365プロジェクトの活動支援

【R5年度】●：継続実施 ★：再開・新規 【R6年度】○：継続実施 ☆：再開・新規